



10月 かなりやぐみだより

令和4年10月25日(火)

津田このみ学園

さわやかな秋風によって金木犀の甘い香りが漂う季節になりました。過ごしやすい気候になり、子どもたちは園庭や畑でのびのびと体を動かしたり、バッタやコオロギを追いかけたりしています。また、自分たちで収穫したさつまいもや枝豆がその日の給食やおやつになり、「これぼくがとったおいも!」「めっちゃおいしい～」と頬張っています。



よーいやさー!

今年は3年ぶりに播州の秋祭りが開催され、子どもたちもお祭りモードです。お祭り明けには「神社に入る時は頭がぶつかるから、上のキラキラ外しとった」「太鼓は4人で、こうやって叩くねん」と、興奮冷めやらぬ様子で話す姿が見られました。クラスではみんなで力を合わせておみこしを作り、これまで何度も折っては、「ママにあげるねん!」と嬉しそうに持ち帰った四つ編みが、今回はおみこしのてっぺんを飾っています。また土台部分には、あか組、あお組、年長がそれぞれ1枚ずつの画用紙に絵を描きました。「これは龍で、そのとなりはメロン!」と自由なイメージを友達と話しながらかいた絵は、とてもカラフルでワクワクします。外遊びの時間には年長が叩く力強い太鼓の音と、おみこしを担ぐ子どもたちの「よーいやさー!」という元気な声が園庭に響いています。



ぜったいぜったいがんばるぞ!

9月下旬からはじまったクラス対抗戦では、フープおくり、玉入れ、台風の目、しっぽとり、全員リレーで遊び、1戦負けるごとに悔し涙を流し、1戦勝つごとに全力で喜びを表現してきました。「どうやったらうまくできるかな?」「応援も大事」とクラスみんなで意見を交わして作戦を立てたり、「秘密の特訓」をしたりする中で、一つの目標に向かってみんなで頑張るという団結やクラスの絆が築かれたように思います。秋晴れの空の下で行われたこのみスポーツデイ2022では、年齢別に遊び込んできた種目で子どもたちのいきいきした様子を見ていただけたのではないかと思います。たくさんのご協力やご声援、ありがとうございました。



- 朝夕気温が低い日もあります。体操ズボンが寒いと感じられる時は、体操ズボンの下にタイツやレギンスを履かず、長ズボンを履いてきてください。また、子ども達が自分で衣服の調整できるように、着脱しやすい上着の着用をお願いします。
- 週末に着替え袋を持ち帰ります。衣替えをし、名前を確認して持って来てください。